

リコーグループ ESG 目標に対する 2020 年度実績および取り組み・トピックス

事業を通じた社会課題解決				
マテリアリティ	評価指標	2022年度目標	2020年度実績	取り組み・トピックス
<div> <div>“はたらく”の 変革</div> <div> <div>8</div> <div>8 生産・業務プロセス改善</div> </div> <div> <div>9</div> <div>9 顧客・社会への価値提供</div> </div> </div>	顧客調査での トップスコア率*1	30%以上	日本:28% 米州:28% 欧州:24% APAC:40%	各地域の重要顧客に対して、リコーに対する総合評価を調査しました。
	顧客への 提供価値拡充度	20%*2	10%	スクラムパッケージを6.8万本販売し、 2017年の販売開始以来、累計販売本数14万本を突破 しました。
	DXによる 価値提供スキル 保有人材	IPA ITSS L3 1.5倍	(2022年度より実績開示予定)	
<div> <div>生活の質の 向上</div> <div> <div>3</div> <div>3 健康・安全・環境</div> </div> <div> <div>4</div> <div>4 教育・人材</div> </div> <div> <div>11</div> <div>11 社会インフラ</div> </div> </div>	生活基盤向上 貢献人数	1,000万人	160万人	リコー 路面モニタリングサービスによる道路の定期点検実施 によって、140万人の生活基盤向上に貢献しました。(社会インフラ事業) RICOH Standard DNAシリーズによるPCR検査の精度管理 によって、20万人の生活基盤向上に貢献しました。(ヘルスケア事業)
<div> <div>脱炭素社会の 実現</div> <div> <div>7</div> <div>7 気候変動・エネルギー</div> </div> <div> <div>13</div> <div>13 資源・循環</div> </div> </div>	GHG スコープ1,2 削減率 (2015年比)	30%	36.5%	再エネ導入および省エネ活動(生産・業務プロセス改善、社有車の減車・EV化等)により、コロナ影響を差し引いても前年比減となりました。
	GHG スコープ3 削減率 (2015年比)	20%	31.7%	製品の省エネ性能向上(TEC値減)により使用カテゴリのCO2排出量が減少しています。
	使用電力の 再生可能 エネルギー比率	30%	17.6%	地域別では米州・欧州・中国で再エネ利用率が大幅に増加しました。 (米州:12.9%、欧州:67.7%、中国:37.8%) 現在、24か国31社で再エネ利用100%を達成しています。 (2021年3月時点)
<div> <div>循環型社会の 実現</div> <div> <div>12</div> <div>12 持続可能な消費・生産</div> </div> </div>	製品の新規資源 使用率	85%以下	90.7%	組織横断のWGを発足(オフィスプリンディング機器)し、 「リコーグループ製品プラスチック方針」・目標を設定 し、3R活動を推進しています。 また、2021年1月に 再生材を17%使用・プラ包装材を36%削減した新製品を発売 しました。
経営基盤の強化				
マテリアリティ	評価指標	2022年度目標	2020年度実績	取り組み・トピックス
<div> <div>ステークホルダー エンゲージメント</div> <div> <div>16</div> <div>16 環境・社会・ガバナンス</div> </div> <div> <div>17</div> <div>17 気候変動・エネルギー</div> </div> </div>	生産拠点の RBA認証取得	主要生産 6拠点完了	3拠点完了	リコーインダストリー東北事業所、Shanghai Ricoh Digital Equipment、Ricoch Manufacturing (Thailand) の3拠点で認証取得しています。(2021年5月時点)
	サプライヤーの 行動規範署名率	重要 サプライヤーの 署名完了	86%完了	重要サプライヤー226社に対してESG説明会を16回実施 し、リコーグループの方針・戦略を共有し、行動規範への署名を推進しました。 また、リコーグループ社員の法令・規律・契約違反についてサプライヤーの皆様から直接通報いただける ホットラインを開設 しました。
	国際的 セキュリティ 標準	ISO/IEC, NISTに基づく セキュリティ 強化完了	非開示	
	各パートナーからの評価スコア*3 (サプライヤー、販売代理店、 開発パートナー)		非開示	
	主要ESG評価の トップ評価獲得	DJSI、CDP等	DJSI: World採用 CDP: Aリスト採用	左記に加えて、 日経SDGs経営大賞 2020年度大賞を受賞 することができました。
	経済産業省 「デジタル トランス フォーメーション 銘柄」採用	DX銘柄採用	DX認定事業者選定	2021年6月、経済産業省 「DX認定事業者」に選定 されました。
<div> <div>共創 イノベーション</div> <div> <div>9</div> <div>9 顧客・社会への価値提供</div> </div> <div> <div>17</div> <div>17 気候変動・エネルギー</div> </div> </div>	特許のETR (他社引用) スコア増加率 (2020年度比)	20%増	(2022年度より実績開示予定)	
<div> <div>ダイバーシティ& インクルージョン</div> <div> <div>5</div> <div>5 多様性・公平性</div> </div> <div> <div>8</div> <div>8 生産・業務プロセス改善</div> </div> <div> <div>10</div> <div>10 気候変動・エネルギー</div> </div> </div>	RFG*4 エンゲージメント スコア	各地域 50パーセンタイル 以上	日本:48パーセンタイル 米州:35パーセンタイル 欧州:21パーセンタイル APAC:31パーセンタイル	グローバルサーベイ体制を構築しました。調査結果は役員に共有し、改善に向けた施策を検討しました。 また、日本のグループ会社向けには、改善活動のベストプラクティス共有会を実施、今後も継続予定です。
	女性管理職比率	グローバル 16.5%以上 (国内7.0% 以上)	グローバル:15.1% (国内:5.8%*5)	各階層向けの女性社員育成研修 やアンコンシャスバイアスセミナー開催による意識啓発を実施しました。 また、NPO法人J-Win主催の 2021 J-Winダイバーシティ・アワード企業賞 ベーシック部門で、準大賞を受賞 しました。

*1 トップスコア率：もっとも高い評価の選択率

*2 国内スクラムパッケージの顧客比率

*3 リコーグループに対する各パートナーからの評価結果

*4 各地域で Gallup 社サーベイに参加している全企業を 100 とした際の、リコーグループのポジションを表したスコア

*5 2021 年 4 月時点